

2021年8月18日

～肝機能に関連する酵素（AST、 $\gamma$ -GTP）値の低下に役立つ機能性表示食品～**「<sup>かん</sup>肝ファイン」を地域限定で発売**

株式会社ヤクルト本社（社長 成田 裕）は、機能性表示食品「肝ファイン」を2021年10月4日に地域限定で発売します。

本品に含まれる「紫サツマイモ由来アントシアニン<sup>※1</sup>」には、「健康な人の健常域でやや高めの肝機能に関連する酵素（AST、 $\gamma$ -GTP）<sup>※2</sup>値の低下に役立つ機能があること」が報告されています。

なお、「肝ファイン」の2021年10月から2022年9月までの販売目標は、6,500ケースです。

## ※1 アントシアニン

ポリフェノールの一種で、花や果実などに広く分布する色素成分。

※2 AST、 $\gamma$ -GTP

肝臓の細胞に多く含まれる、アミノ酸の代謝にかかわる働きをする酵素。肝臓の細胞がダメージを受けると血液中に漏れ出てくることから、肝臓のダメージを測る指標（肝機能マーカー）として健康診断等において一般的に広く使用されている。

**【商品特長】**

- 紫サツマイモ由来アントシアニンが、1本（160g）に401mg含まれています。
- 紫色素が豊富な品種「アヤマラサキ」（九州産）を使用しています。
- 砂糖や人工甘味料、着色料は不使用で、サツマイモ由来の自然な甘さがマッチした、濃厚でありながらスッキリとした飲み口です。
- 「紫サツマイモ由来アントシアニン」が機能性関与成分の機能性表示食品です。

（届出番号：F578）

## &lt;届出表示&gt;

本品には紫サツマイモ由来アントシアニンが含まれています。紫サツマイモ由来アントシアニンには、健康な人の健常域でやや高めの肝機能に関連する酵素（AST、 $\gamma$ -GTP）値の低下に役立つ機能があることが報告されています。

- ・本品は、事業者の責任において特定の保健の目的が期待できる旨を表示するものとして、消費者庁長官に届出されたものです。ただし、特定保健用食品と異なり、消費者庁長官による個別審査を受けたものではありません。
- ・本品は、疾病の診断、治療、予防を目的としたものではありません。
- ・多量に摂取することにより、疾病が治癒したり、より健康が増進するものではありません。本品は肝機能検査値の異常値を改善させるものではないため、これらの値が異常値を示した場合は医療機関を受診し、医師にご相談ください。
- ・食生活は、主食、主菜、副菜を基本に、食事のバランスを。

## 【販売地域】

- 南関東1都3県（埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県）、北陸3県（富山県、石川県、福井県）  
東海3県（岐阜県、愛知県、三重県）、近畿2府4県（滋賀県、京都府、大阪府、兵庫県、奈良県、和歌山県）

## ◆商品情報

- ・商品名：肝ファイン
- ・商品分類：清涼飲料水
- ・集積本数：20本/ケース
- ・内容量：160g/本
- ・希望小売価格：300円（税別）/本
- ・販売チャネル：ヤクルト届けてネット（インターネット注文、ヤクルトレディによるお届け）等

以上

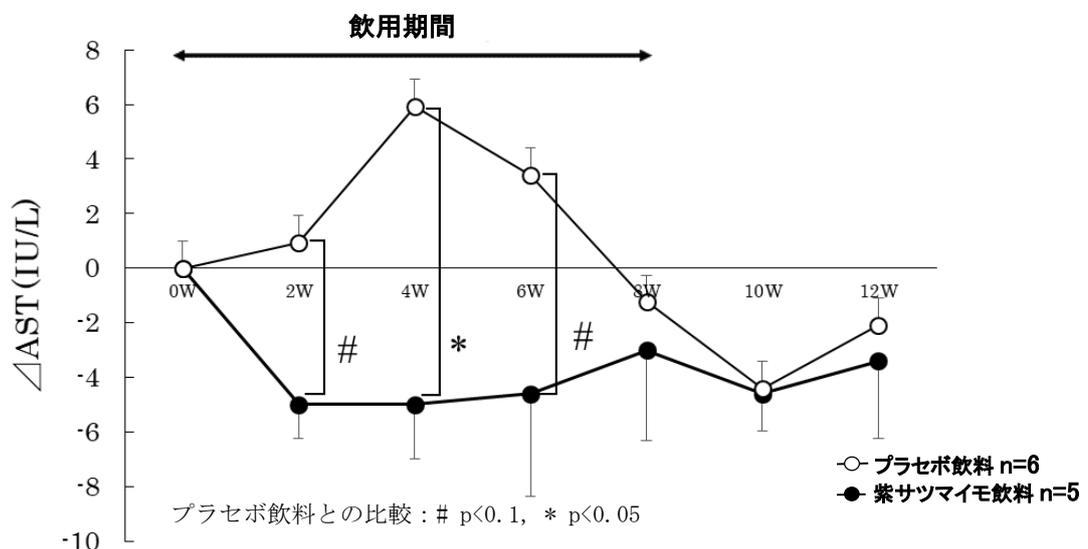
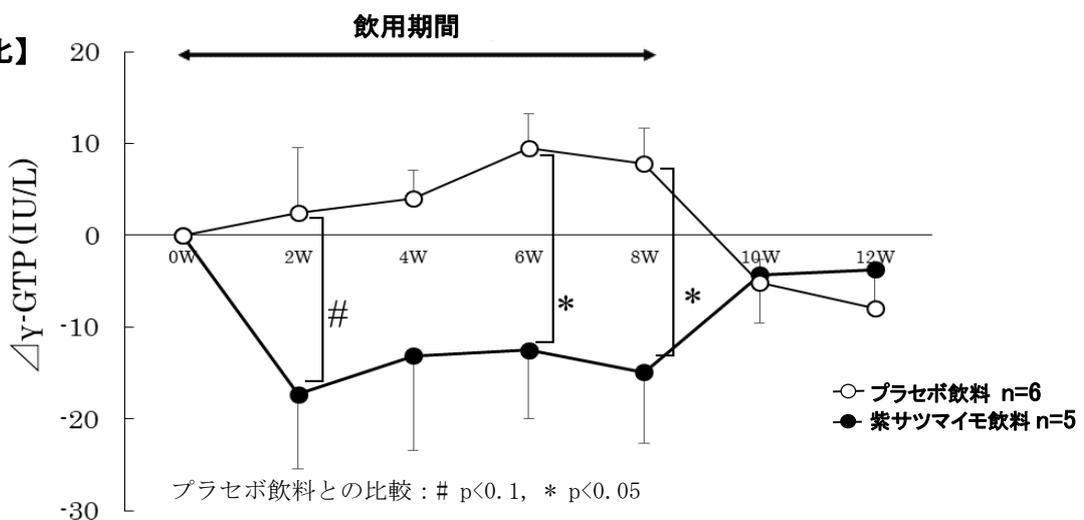
## 【参考資料：肝機能マーカーに対する効果】

- 肝機能マーカー（AST、ALT、 $\gamma$ -GTP）が高めの健常成人男性<sup>※3</sup> 11名を2群に分け、それぞれに紫サツマイモ由来アントシアニン含有飲料250ml（紫サツマイモ由来アントシアニン401mg）またはプラセボ飲料250ml（味や外見は同じで、有効成分を含まないもの）を毎日、8週間飲用してもらいました。
- その結果、AST、 $\gamma$ -GTP について、紫サツマイモ由来アントシアニン含有飲料群ではプラセボ飲料飲用群と比較して有意な低下が認められました。

※3 肝機能マーカーが高めの健常成人男性

「AST：42～99 IU/L、ALT：42～99 IU/L、 $\gamma$ -GTP：80 IU/L以上」のいずれかの条件を満たし、かつ、全てが厚生労働省の「標準的な健診・保健指導プログラム」における受診勧奨判定値（AST：51 IU/L、ALT：51 IU/L、 $\gamma$ -GTP：101 IU/L）未満の成人男性

## 【ASTの変化】

【 $\gamma$ -GTPの変化】

【出典：狩野ら, Jpn Pharmacol Ther (薬理と治療) (2018)】

## 《データ選択理由》

研究レビューの対象となった論文のデータを提示しています。なお、本製品を用いた臨床試験ではありません。